教育委員会からのおしらせ

町民大学 ー 下諏訪を学ぶ ⑤ ー 「メンデル講演会」

日 時:11月9日(土) 午後1時30分~午後3時

会場:文化センター集会室 参加費:一般100円 (高校牛以下無料)

メンデルの遺伝に関する話

① 演 題:「藻類バイオとは何か」

講師:河野 重行 先生 (東京大学大学院教授)

大気中の酸素のほとんども、白亜の海岸も、シェールガスさえもが、20数億年前の地質時代 に地球上で大繁殖した1/10ミリにも満たない小さな藻(微細藻類)の大繁殖に由来します。微 細藻類の物質生産能力にはイチョウの生命誌上定評があります。クロレラも微細藻類です。デン プンやオイルを貯蔵するので、バイオ燃料の原材料として注目されています。

② 演 題: 「イチョウの生命誌 |

講 師: **長田 敏行 先生** (東京大学名誉教授·法政大学教授)

イチョウには多くの不思議が伴っています。イチョウの生命誌をたどると、植物の進化や地上 での発展をたどることができます。広くは知られていないイチョウの不思議を紹介し、植物進化 について考えます。

しもすわ「三角八丁」見所ガイド ~駅から99分のまち歩き散策コース~ 补中

今井邦子文学館

今井邦子(1890~1948)が少女時代と晩年を過ごした家が 一部復元され、館内には邦子に関する資料が展示されています。 この建物は邦子の父親の生家で、江戸時代には松屋という宿 場の茶屋でした。邦子は、昭和初期の日本を代表する女流歌人 です。

少女の頃から文学を志し、アララギ派の代表的歌人島木赤彦 に出会ってから、短歌で才能を開かせました。後に女性だけの 短歌会である明日香社を結成し、短歌誌明日香(あすか)を刊 行し、また古典の研究、評論、随筆でも活躍しました。



なくなってしまっ

ある 努力をして行 庭木 自然感を多くの子どもたちに、もすわならではの季節感やふる っ た。 \dot{O}

いた。
言いながら日の暮れるのも忘れて揺れるこの特製ブラ 対を利 子どもたち 用に Ĺ っはバ

も忘れて ラ コがこと ス コち 遊ん る き のをの さ P 悪 作た いつめ

している 原因と思 心であ をそれなりに、 温暖化の影響 ためて自然の 田舎の秋を彩る柿の ささや 当たり前の いったが、 れて ながら自然の)恵みのありがいざ不作になっていざ不作になっていまって目に 恵みの る くてはと われわれ人間 自然はそれ 実の 思うこ があ たさ つ 界になり てて のか振 を実感 みてた。年こ 頃である もたの恵 てあ光この

子どもに様々な体験を ~メディアのない充実した時間~

下諏訪ギネスに挑戦!

スリッパとばし

下諏訪体育館

ギネス記録を更新したら「ギネス認定証」がもらえます。楽しく体を動かして、あなたも挑戦 _ンてみませんか?下記は、現在の下諏訪ギネスです。新記録もぞくぞくと生まれました!

新中学112(牛山 勇)

空き缶積み(分間



102 高学年122 92 - 般142 未就学

新中学 16m91(大矢 翔)



低学年12m14 高学年13m86 未就学 9m66 - 般16m62



高学年2"49 未就学3"21 - 般2"21

新中学43乙(小栃洞 彩音)

豆つまみ 移し(一



492 高学年662 492 一般 702



低学年1'26"03 高学年1'43"57 未就学0'44"00 - 般5'48"00



低学年8m23 高学年9m35 未就学6m13 - 般9m65 中 学7m40

夏休み合唱講座

8/12

公民館活動

小学校で打ち込んだ合唱団が中学校にはない。精一杯歌いたい、仲間とハーモニーを響かせたい。 生徒たちの3年間の強い思いに、学校が動き、教育委員会が動く。とうとうこんな形で実現しました

生徒たちの願いの実現に向け関係者 が努力した結果、夏休み中に6回の公 民館講座として、小さな合唱講座が生 まれました。講師は、町内のゴスペル シンガー小松チヒロさんが、快く引き 受けてくださいました。毎回夕方の4 時から6時の2時間と家での個人練習 で、すてきな合唱ができあがり、発表 会に集まった50人程の聴衆を魅了し ました。下中生8名、社中生1名の9 名。「Oh,happy day」での楽しいノ リ、NHKコンクール課題曲「虹」の美 しいハーモニーが小ホールに響きわた りました。





9人がノリノリで「Oh,happy day」を歌う



チヒロさんの指揮で、難曲「虹」 を合唱



聴いている人たちもノリノリで 楽しむ

生涯学習 2013.11 生涯学習 2013.11